

SAIN

健康な住まいと
暮らしのサイン
2018 Winter

59

りんとした冬に出会う日



SAIN

2018 Winter 59



「旬を楽しむ自然体の暮らし」をテーマにお届けしている『SAiN』。2018年冬号の表紙は、「林檎」です。リンゴはバラ科なんですね。わたしたちが普通に目にしている「リンゴ」は、「セイヨウリンゴ」のことで、「ワリンゴ」というのもあるそうです。アダムとイヴが食べてしまった禁断の果実としての林檎説、ウィリアム・テルが撃ち抜いた息子の頭に乗せられた林檎、ニュートンに万有力学の法則のひらめきを与えた林檎・・・林檎にまつわるエピソードは、古今東西、さまざまあります。冬の夜、スパイスを加えたホットアップルジュースで体を温めながら、去りゆく年、来たるべき年に思いをはせてみるのも、いいかもしれません。

『SAiN』のお申し込みなどはWEBサイトで。
<http://www.e-kaiken.com/sain/>
 © KAIKEN CORPORATION

サイン二〇一八年冬号を
お届けいたします

あの暑かった夏の日も
遠く過ぎ去って
ふと気づけば秋も去り
冬が来て年の代わり目

この一年とつぎの一年と
あらたまる季節に
こころあたたまるような
サインでありますように
すこしページを増やして
みなさまに
お楽しみいただきます

09	05	04	03	02	
愛知県 田中様邸	香りがうまい家 全国体感録 ふくよかでさわやかな 音響熟成木材と幻の漆喰が 香り立つ家	カイクエンブランド 健康自然建材	はじめのサイン 「無添加」というだけでは 「健康住宅」と言えない？	いまお伝えしたいこと 代表 浦上直メッセージ	SAiN 59号 目次
21	16	17	13	11	
編集ほのぼの後記	誰かが必ず見てくれているから こだわりプレゼント	サインエッセイ おもやの食卓 冬の旬食材 林檎	【特集企画】 【実証】 幻の漆喰と 幻の漆喰ビュアケアウォールが 花粉症の原因物質を低減	施主 渋谷浩一郎様エッセイ 四季めぐる空気ぐうまい家 【特別篇】米農家 山元健之さんインタビュー	

カイクエンから、いまお伝えしたいこと

カイクエンコーポレーション株式会社代表 健康住宅アドバイザー

浦上直

大自然の中に自然がある 空気がうまい家[®]

鹿児島県にある弊社さつま工場に関しては以前にも触れましたが、3年半前に見学工場としてリニューアルオープンいたしました。特にゲストハウス、ハイグレードモデルハウス、コンセプトハウスの3棟を工場の隣地に建築し、実際に体感できる場所として、認知の拡大に力を入れています。

私は今、ゲストハウス内に3つある打合せルームの真ん中の部屋でこの原稿を書いています。

実はこの部屋は私が一番気に入っている部屋で、お客様との面談や、スタッフとの打合せなどによく利用しています。幻の漆喰と音響熟成木材に囲まれた、非常にパワーを感じられる空間です。

オープン当時のことです。この工場の様々な折願の際にお世話になった、薬師寺の御住職がお客様をお連れになったことがございます。

そのお客様が「この部屋はなんとなく落ち着くんです」とおっしゃったのに対して、御住職は「この雰囲気は赤ちゃんが母親のおなかの中に居る様な感じですね」と表現されていました。まさにピッタリの素晴らしい表現だと思いました。

私はこのモデルハウスを造るときに自然をテーマに構想いたしました。

元々さつま工場は杉や檜の常緑樹に囲まれた大自然の中にありますが、晩秋の時期でも紅葉を見ることはできません。しかし、

弊社のモデルハウスの庭園の樹木は今が一番美しい紅葉の時期を迎えています。モデルハウスを取り囲んでいる植栽は、熊本県の阿蘇より移植した落葉樹です。まさに大自然の中に自然がある感じですよ。

今、窓から見える景色は鮮やかな真紅に色づいています。ふと吸い込まれそうで、時間が止まり、自分を忘れて無の中に居る感じがします。

工場を訪れた際には、必ずこの部屋で過ごします。東西南北どの部屋の窓からも絶景の四季を感じることが出来ます。これだけの自然を堪能できるのは、言葉では表現できない、何よりの幸せだと思います。

今後、ご見学の折には庭と一体になった空気がうまい家で、四季の彩を楽しんでみてはいかがでしょう。

花粉症で

お悩みの皆様に

朗報

去る9月22日に、三重県津市にて日本花粉症学会が開催されました。

弊社と共同研究を行っている埼玉大学の王青躍(おうせい)よう教授により、弊社の「幻の漆喰」と「幻の漆喰ビュアケアウォール」の両商品において、花粉症のアレルゲン濃度をそれぞれ

93%と98%、低減させる効果があるという研究結果が発表されました(※)。

学会でも非常に話題となり、また今後の研究にも大きな期待が寄せられる出来事となりました。花粉症で苦しんでいる人達にとっては、素晴らしい朗報と考えます。

※ガラス板上での花粉低減評価実験
 ※本誌P14をご参照ください



There is a natural in the wilderness

「無添加」というだけでは「健康住宅」と言えない？

無添加という言葉聞いて皆様はどのよう
に感じられますか？「添加物が入って
ないので体に良く健康になれる」と感じら
れる方がほとんどではないでしょうか。実
際、添加物が多く使われているより、出来
る限り入っていないほうが体に良いことは
間違いないでしょう。しかし「無添加」と
いう表示は、添加物が入っていても入って
なければ、無添加として商品が出せるとい
う曖昧な定義のもとにあります。

も、お風呂、キッチン、トイレ、サッシ、
換気扇、照明などの設備機器は化学建材に
なるでしょうし、木の表面は何か塗って
るのではないかと、また塗っている場合、そ
の塗料は安全なのか、使用されている接着
剤・防蟻剤は大丈夫なのかなど。
さらに木の原産国はどこなのか？
素材は天然そのままなのか？
内壁の材料は？
などなどたくさん
疑問が生まれて
くるでしょう。



例えば、合成着色料を使用していない商
品であれば、防腐剤が入っていてもその商
品は無添加商品といえるのです。食品はも
ちろん、石鹸やシャンプー、化粧品など私
たちが口に入れるものから肌に直接ふれる
ものに「無添加」という言葉を目にして
ることでしょう。その中で「全成分無添
加」という商品、ましてや原料もすべて無
添加という商品などは見ることは少ないと
思います。いえ、ほとんどないでしょう。
では、全ての原料・成分が無添加であれば
安全なのでしょうか？

木を糊で固めた集成材であっても、
海外から入ってきてきて薬品づけになって
も、表面に何か塗ってあっても、防腐剤や
糊が使用されている珪藻土も、自然素材が
ひとつでも入ってれば、その商品は全て
自然素材という枠の中にくらわれてしま
います。家においては「自然素材」＝「無添
加」というイメージも強いでしようが、ど
ちらにしても定義は曖昧なのです。
それでも出来る限り自然に近い無添加と
いえる家を建てたとして、安全で健康であ
るといえるのでしょうか。花粉症やアト

ピーなど、何かしらのアレルギーを持つ人
口は3分の1以上ともいわれ、シックハウ
ス症候群や化学物質過敏症も増えている現
在は、食べ物や水、日用品だけでなく、家
づくりにおいても家族や自分の体のために
健康を考えている方が多くなっています。
ビニールクロスが主流だった壁も、和紙
や漆喰・珪藻土などの呼吸する素材が増
え、合板使用の新材材から天然無垢材の床
が増え、化学建材から発生するガスをな
くすると無添加で健康的な素材が選ばれるよ
うになりました。しかし、本当の健康住宅
かどうかの判断も難しいし、無添加だけ
では健康な家とはいえないのです。

生活をしていく上で必要なもの、家具・
家電・衣類などの生活必需品なくしては、
ほとんどの方が不便と思われることでは
しょう。では、家具・家電・衣類などの生活必
需品から化学物質のガスが放散しているこ
とはご存知でしょうか？ それらを無添加
の家にいれてしまおうとどうなるか……。もう
答えはお分かりですね！ そうです、無添
加の家は放散されたガスを吸収してしま
い、今までと同じ健康な家になってしま
うのです。
では、どうすれば本当に健康な住宅をつ

くることができるのでしょうか？
そのためには、様々なものから放散され
ているガスを「吸着し分解する」必要があ
るのです。そうすることで本当の健康な住
宅は生まれるのだと考えています。
カイケンコーポレーションでは「本当の
健康住宅」を真剣に考え、「幻の漆喰」
「清活畳」「音響熟成木材」という健康自
然建材を開発しました。この健康自然建材
をバランスよく使用することで、呼吸を
し、化学物質を分解し、さらには清々しい
空気を作り、快適で安全な住宅を生み出す
ことができました。また「幻の漆喰」にお
いては、ホルムアルデヒド分解速度や鳥イ
ンフルエンザウイルスを100万分の1に
抑制するなどの結果も得ています。



これこそが、
「引越した後も本当の健康住宅」
なのです。



幻の漆喰

天然の空気清浄器

有明海の赤貝や銀杏草（海藻）などを使った完全
天然素材の壁材。光と熱に反応する独自の光熱触
媒作用を持ち、半永久的に室内の化学物質や有害
物質を吸着・分解して住空間の空気を清浄に保ち
ます。ホコリも減って掃除もラクに。

幻の漆喰®ピュアケアオール

幻の漆喰を塗りやすくモダンに
鉱物を原料とした天然素材を使用し、光熱触媒の技
術で生成。原型となる幻の漆喰と同じく、化学物質
の分解力に優れ、さらに今後の左官職人不足にも対
応できるよう、塗りやすく仕上げられています。

幻の漆喰「10の特徴」

- ① 焼肉などの臭いは2時間程度でほとんど感じなくなる
- ② タバコの煙・臭いは吸いながら分解
- ③ ベット臭がほとんど感じられず、ベットのうぶ毛はほとんど浮遊しない
- ④ 手垢が付きにくい
- ⑤ 綿ぼこりが発生しにくい（テレビへのホコリの吸着が少ない）
- ⑥ アトピーの反応が緩和される
- ⑦ ぜんそく・鼻炎・花粉症の反応をやわらげる
- ⑧ 抗菌作用 ※大腸菌・黄色ぶどう球菌・サルモネラ・腸炎ビブリオ（日本食品分析センター）
- ⑨ 鳥インフルエンザウイルス感染価が100万分の1に ※鳥取大学伊藤教授と共同研究
- ⑩ 花粉症の原因物質を低減 ※抑制 ※埼玉大学大学院王教授と共同研究

幻の漆喰®そとかべ

光熱触媒作用で「経年美家」を実現
外壁専用の幻の漆喰「そとかべ」は、光熱触媒技術
を利用して汚れやすい外壁材をクリーンに保ちま
す。耐水・耐熱・耐変色・耐緑化および耐カビ試
験により、強靱さや耐久性を証明。時と共に味わい
を増す「経年美家」の住まいを実現します。

KAIKEN BRAND 「空気がうまい家」をつくるカイケンの健康自然建材



音響熟成®木材

免疫力をアップする木「財」

南九州産の杉を、クラシック音楽を聴かせながら
じっくりと常温で音響熟成したこだわりの木材で
す。木が本来持っている油分やエキスが残り、防
菌・防カビなどの作用に加え、人間の免疫力を
アップする働きがあるとされています。

音響熟成®木材うづくりの床

素足にやさしく心地いい床材
「うづくり」とは、木の年輪を浮き上がらせる加工
法。自然な凹凸が足裏を心地良く刺激して血行を良
くし、冷え症の方もご安心頂け、こどもたちの扁平
足予防にも効果的です。また、凹凸が室内の光を拡
散して目に優しく、眼精疲労を和らげます。

竹炭入り清活畳®

さわやかで清々しい健康的な空間に
6畳2間でドラム缶1本分の竹炭が入った「清活
畳（せいかつだみ）」は、竹炭は化学物質を吸着
する能力が備えられ、肌ざわりが、すがすがしい
空間をつくります。

カイケンコーポレーションの最新情報は
ウェブサイトでどうぞ

本当の健康住宅、健康自然建材を知りたい方、花
粉症やアレルギー、シックハウスなどで悩みの
方、住むほどに愛着がわく自然素材の家づくりを
お考えの方、ぜひご覧ください！
アクセスはこちらから www.e-kaiken.com



玄関の収納も音響熟成木材で作られ、快適かつスタイリッシュ。



3帖の玄関は土間をいかした収納スペースも確保されて、便利です。



ふたつの屋根が織り成すシルエットが青空に映えるT様邸は、片流れの構造をいかした平屋建てのお住まい。訪れてまず印象的なのは、音響熟成木材と幻の漆喰がやわらかに調和した空間を満たす、ふくよかでさわやかな香りと素朴で鮮やかな木目の表情。その香りはすーっと心と体にしみ入っていくようで、なんとも心地よい感覚に つつまれます。

「ほんとうの木の家」とは、こんなお住まいなのだろうと実感します。

群馬県T様のお住まい

群馬県太田市に誕生したT様のお住まいは、とても品のいい雰囲気。オレンジの屋根と白い外壁が美しい外観も素敵ですが、その住空間は音響熟成木材の無垢な自然の風合いが見事にいかされ、幻の漆喰のやわらかな印象と相まって、この上ない居心地の一邸です。



ヨーロッパの家を想わせる素敵で品のいい外観のT様邸。



ふくよかで
さわやかな
音響熟成木材と
幻の漆喰が
香り立つ家

空気がうまい家II全国体感録
音響熟成木材・幻の漆喰・清活量を使用した家族にやさしい「空気がうまい家」。全国に広がるその魅力を「紹介」します。

音響熟成木材の木目が美しく香り、窓から差し込む光が幻の漆喰の風合いとやわらかに溶け合うLDK。



音響熟成木材と幻の漆喰の自然な風合いは、T様邸の住空間に唯一無二の表情を生み出してくれます。

「デザイン」というと、つい見た目の印象のことだけを考えがちですが、住まいのデザインの場合はとくに、居心地や雰囲気といった目には見えないもののデザインも重要だと思えます。室内の化学物質を半永久的に吸着・分解する「幻の漆喰／ピュアケアウォール」とは、「空気をデザインする」素材といえるのかもしれない。心が安らぎ、体がのびのびと解放されていくようなT様邸の居心地は、音響熟成木材と幻の漆喰／ピュアケアウォールという健康自然建材だからこそ醸し出すことができる、このお住まいの価値なのです。その価値は、ご家族とともに、歳月とともに、深い味わいを増していくことでしょう。

「空気をデザインする」 幻の漆喰という自然素材

LDKに設けた大きな窓から明るい光が差し込み、住まいの雰囲気を刻々と演出してくれます。快適な室内環境は、雨の日の風情も暮らしの楽しみにしてくれそうです。



構造材や造作材、うづくり加工が足の裏に心地いい床材に加え、ソファやテーブル、椅子、建具にも音響熟成木材が使われています。

いつも、いつまでも心地よく おおらかに過ごせる家

音響熟成木材と幻の漆喰／ピュアケアウォールで作られたT様邸のいちばんの魅力は、その居心地の良さ。自然がデザインした音響熟成木材の木目は世界にふたつとなく、幻の漆喰のナチュラルな表情もT様邸だけのもの。このお住まいの居心地は、「人もまた自然の一部」という、日頃は忘れてしまっていることを思い出させてくれるようです。

T様邸の暮らしの中心は、片流れの構造をいかした開放的なLDK。光をたっぷり採りこむ大きな窓は、日々と四季のうつろいを室内に映すだけでなく、こどもたちがお庭で遊んでいる姿を見守ることもできて安心です。

音響熟成木材の「うづくりフローリング材」を使った床は足の裏にとっても心地よく、夏はひんやり、冬はぬくもりのある肌ざわりで、こどもたちが寝転がっても大丈夫。自然素材の使い勝手は、そんな「おおらかさ」にこそあ



竹炭入り清活畳の香りが清々しい和室は、思わずごろ寝したくなる癒しの空間。



片流れの構造をいかした開放的なLDKで、家族だんらんも豊かに。

人が集う、元気が生まれる、空気がうまい家

空気がうまい家 人と暮らしをたずねて



無垢の健康自然建材が居心地のよさを生む田中様のお住まいは、人が集い、語り、笑い合う場所でもあります。

愛知県豊橋市 ● 田中様ご家族

ご主人・奥様・お子様(男の子2人) 「施工」空気がうまい家豊橋(株)野川建設

●きっかけ
最初はなんとなく、だけど住むなら自然と共生できる家がいい

平成26年の4月、この豊橋市へと移住してこられた田中様。

当初はまだ家を建てる予定もなく、一軒家を借りての生活をスタートされました。しかし、ほどなくして、家の使い勝手があまり良くなかったことや、室内に蟻が頻繁に出没するハプニング!?なども重なり、「主人も常々、早くここを出たいって言ってたんです」と奥様はその頃を振り返ります。

そういったことが、そもそものきっかけだったかもしれません。ご主人の考えも「家を建てるようかなあ」という方向へとシフトしていくように。

奥様も「最初はなんとなくだったけど、家を見るのは好きだから、ハウジングセンターなどで色々の家を見て回

るようになりました。

どの家もスタイリッシュではありつつも、私たちが望んでいる自然な感じが足りないところばかり。独特のニオイも気になるし……」

お二人の希望は自然感が溢れた家。イメージ通りの家とはなかなか出会えなかったご様子でした。

●出会いと決め手

ご縁が繋がって、希望の家づくりへ

そうこうしている内に(株)野川建設、専務の野川恭永さんとの出会いが生まれます。

「豊橋に住んで間もなかったし、近くに知り合いも居なくて、私たちが不安だったんです。そんな時に交流の機会をいただいて、それからは野川さんの人を引き込む力のおかげで、だんだん馴染んでいけるようになりました」

このご縁が家づくりの大きな転機に繋がったようです。



モダンな外観がすてきな田中様邸。その住空間は音響熟成木材のいい香りで満ちています。

野川専務もお二人の意思を尊重しながら、家づくりを無理強いすることなく交流を続けていく中で、ある時ご主人から「野川さん、自分の家を建てたいんですけど」とご相談が。それならば……「鹿児島にこんな家がありますよ。ぜひ紹介したいです!」と私たちカイケンコーポレーション(株)の工場とモデルハウスの見学を勧め、お二人も最初は半信半疑ではありつつも、鹿児島は行ってみたい場所ということもあり、鹿児島に飛ぶことに。

も増えたとのこと。必然的に人がお家に集まるようになり「この家はいいですねえ!」帰りたいなくなり「すね」とみなさん気持ち良さそうに口を揃えます。

「建てる前に野川さんから、綿埃が出にくいよって聞いて、最初はウンでしよ!?!って思ってたんですけど……: : : 出ないです!子ども達が毎日走り回っているのに、綿埃が出ない!」

ただ既製品で買ってきたものの上には綿埃付いてるんですよ!それが不思議でしょうがない。なんでだ?!みたいな。いやほんとに……ありがとうございませう」としみじみと喜びを表現してくださいました。

「普通は自分の家を建てたとしても、他の家が素敵だなんて思うことあるじゃないですか……ないです!一切ない!木が生きている、いいニオイがする、最高♪ほんとに建てて良かったなと思います!」

●現在の生活は
我が家が大好き! 我が家が最高!

「あまり家から出なくなっただけです。外出してもすぐ家に帰りたいくなるし、長男も同じで、どこかに出かけていても、お家帰りたいたって言うんです」と奥様。

良い意味で家にこもることが多くなり、その分、在宅でお仕事をされること



①ご夫婦の趣味はサーフィン、釣り、それからペット。今後ゴールデンレトリバーが一匹増える予定なのだから。ワンちゃん、熱帯魚、そしてモモンガ。これだけ動物がいるも気にならない部屋の空気に驚きます。以前はあらゆる場所に芳香剤を置いていたのに、今は必要ありません。②LDKに併設されたカウンタースペース。奥様のワークスペースでもあり、お気に入りの場所でもあります。③玄関の梁の上にはサーフボードが。オシャレな雰囲気を作り出しながら、スペースの有効活用も兼ねたアイデアです。

将来はこの素材で保育事業を立ち上げたという夢もあり、今は着々とその目標に向けて進んでいらつしやいます。

私たちが野川建設さん、そして野川建設さんと田中様ご夫婦、色々なご縁がうまく結びついて現在がある。ご縁の力って本当に不思議だな、と感じたエピソードでした。これからの将来も楽しみがいっぱいな、田中様ご一家でした。

本当にありがとうございました!



田んぼの声を ちゃんと聞けば、 美味しいお米に 育ってくれるんです。

米農家 山元健之さん インタビュー
インタビューと執筆 ● 渋谷浩一郎 さん

毎年同じお米の方が不自然じゃないの？ って言われました。

正直に僕が感じている不安を「銀座しのはら」に伝えたところ意外な返事が返ってきたのです。

フランスのワインなんか毎年味が違うものです。1本が数万円するようなワインだって、「今年のワインは少し渋味があるかなあ」となんていう会話が当たり前のようになされます。去年のワインの味、今年のワインの味、違うことも含めてワイン好きな人は楽しむものです。

お米だって毎年味が違って当然です。異常に暑かった時のお米、雨がたくさん降った年のお米…それらの特徴を知って、その良さを出すのが料理人の仕事じゃないかなあって思うんです。

確かに、その通りです。そして、子どもを育てると全く同じだと思っただけです。兄弟で、寝食をともにしても全く違う大人に成長します。その成長に良い悪しがあるのではなく、それぞれの良さが存分に発揮できる生き方ができれば、幸せなんだろうなあと思っただけです。

だったら、お米作りも、こうすべきだ！というものがありませんが、それにとらわれないこと、田んぼの声を聴きながら、彼らの特徴が存分に出るようにしてやろうって思っただけです。

だから、田んぼの声をとことん聴くことにしました。

田んぼに出ると、稲の葉がいろんなことを教えてくれます。小さな虫たちや小魚たちも水温や気候のことなどたくさんのお話を教えてくれます。

今年の夏は、異常な暑さでどう対応していいのか迷いました。昼間に田んぼに出れば、稲も暑さにまいていっているのもよくわかります。ここで、水を入れて水温を冷やしてあげるのが鉄則ですが、異常な暑さです。新たに入れる水温も高いために、大きな効果は期待できません。ですから、「夜まで頑張るな」と田を回り、声をかけていきました。深夜の最も気温が下がった頃を見計らって、田に水を入れることにしました。涼しい夜中にさらに涼しくして、また翌日の猛暑に耐える。



鈴鹿山脈の麓
小さな村の美しいその風景は
こころのふるさとのようです



丹精込めて育てられたお米は
土鍋で炊くと、いっそう
おいしさが際立ちます

施主様からの特別寄稿 四季めぐる 空気が うまい家 Special

京都府宇治市で空気がうまい家にお住まいの渋谷様ご家族。
四季をめぐるその暮らしを施主様ならではの
エッセイにして、みなさまにお届けしています。
今回は、渋谷さんが米農家山元健之さんにインタビューした
特別編をお届けします。さて、どんなお話しが…

滋賀県鈴鹿山脈の麓、小さな村で一人、コッソツとお米を育てている方がいます。村からは若者がどんどん出て行く中で、「僕は、一人になってでもお米作りを続けていきたい。一番の理想は、一緒に育てたい！って言う人が現れることですね。」とまで言いながら、丁寧にお米を育てておられます。なぜ、そこまでお米作りにこだわるのか？ 米農家の山元健之さんにお話を伺いました。



本当は農業なんてしたくなかったんです。

入って賢沢なのでしょね。常に無い物ねだりをしてると思うんです。こんな田舎に住んでいると、田んぼや畑が身近にあるのが当たり前で、都会の綺麗なオフィス街に憧れるものです。一方、都会の方は、「田んぼや畑があるっていいなあ」と言ってくれます。でも、田んぼや畑があるということは、仕事之余計にあるということの意味します。しかも、その仕事は、年齢も関係ありませんから、稲刈りのシーズンなんかは、子どもの頃から手伝わされたものです。だから、子どもの頃は田んぼの存在が憎かったんです。

「銀座しのはら」にお米を買わせて欲しいと言われて…

それでも、丁寧にお米を育てていると「是非、お米を買わせて欲しい」という方に出会います。それが高級料理店ともなると、緊張するものです。「銀座しのはら」の店主から「お米を買わせて欲しい。」と言われた時には、ちょっとした恐怖のようなものを感じました。銀座という地域でありながら、予約を入れても半年待ちというお店ですから。

お客様にしても、半年前から予約を入れて、やっと「銀座しのはら」に食べに行ける！という状況です。そこに出されるお米を届けることになりませんが、予想もしない暑さに襲われることもあるだろうし、いつ水不足に襲われるかも分かりません。毎年、高級店に訪れる方を満足させるお米が採れるだろうか？。そんな不安があったのです。※左ページ上へ

こんなことを繰り返してくと、稲の葉はどんどん深い緑を増していきました。それでも、田んぼには害虫がやってきました。

農薬を撒いて害虫を駆除すれば、多くのお米が収穫できることが期待できますが、元気な田んぼには、ちゃんと味もやってくるのです。

てんとう虫、カエル、トンボなどがやってきて害虫を駆除してくれます。害虫を見つけたからと言って、すぐに薬で駆除してあげれば、味がたくさん現れることはありません。多少、苦しい環境にあっても時には耐える。

そして、それでも大丈夫だ！って信じてやるようなところも子育てと同じだと思いがら田んぼの声を聞くのです。

自然に目を向けることは次の次を考えて行動すること。

僕が田んぼを続けるのは、美味しいお米を育てるのも一つの目的ですが、もっと重要なことがあるんです。「自分だけが良かったという発想を捨てよう」ということを伝えるのが目的なのです。

もし、僕さえないというのであれば、バンバン農薬を散布すればいいし、わざわざ田んぼの声を聞こうとしなくても、ある程度確立された手順にしたがって作業をすれば、それなりのお米が収穫できます。

けれど、それでは工業的なお米にしかなりません。僕が目指すのは、その年の暑さ、風土の雰囲気を感じられるお米です。一口食べた瞬間に、今年はこの年だったなあ…と感じられることが大切なのです。それが感じられる人は、ちよつとした虫の動き、木々の成長などに目が向けられるようになりますから。

そうなる、何かをしようと思っただけに、その次に何が起きるのかまで、自然と考えるようになっていくのです。

元気をなくしてしまっただけ田んぼが元気に戻るまでにはどの年月と努力が必要なのか？。それを知っているからこそ、自然に目が向けられる人が増えて欲しいと願いながら、田んぼの声を聞き、お米を育てているのです。

米農家
山元健之さん

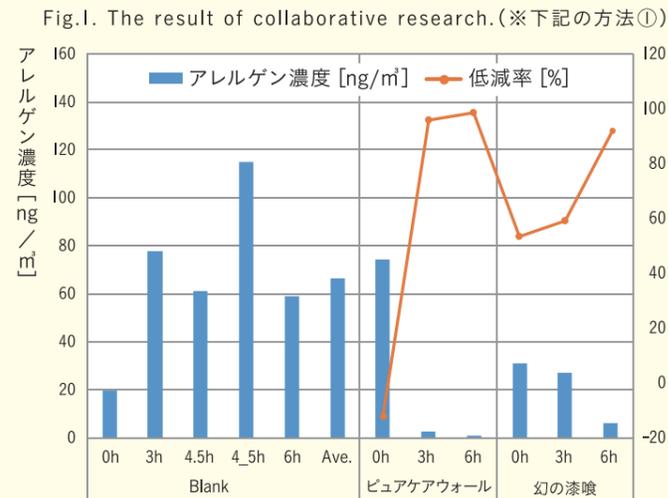


京都の老舗料理店で修行をしたのち、より美味しいお米は自然が作るという理念で料理店に合うお米を育てる。東京の有名店にお米を届けながら炊き方も指導を行う。また、一般の方にも老舗料理店と同じ味が楽しめるお米を届けたいと、お米の販売や炊き方を指導するワークショップも開催している。



<https://kamuranofumoto.jp>

「幻の漆喰」および「幻の漆喰ピュアケアウォール」によるガラス板上での花粉低減評価実験



【方法①】ガラス板上での花粉低減評価実験

「幻の漆喰ピュアケアウォール」または「幻の漆喰」の2種類の漆喰を塗布したガラス板にスギ花粉を塗布し、シャーレ内で一定時間担持させた後、花粉アレルゲン抽出液でガラス板・シャーレ共に洗浄捕集しました。その溶出液について、表面プラズモン共鳴法によりアレルゲン濃度測定を行いました。

【方法②】木造家屋を想定した木製小型チャンバーボックスによる花粉低減評価実験

小型チャンパー内壁面の側面3面に「幻の漆喰ピュアケアウォール」または「幻の漆喰」の2種類の漆喰を塗布した壁材を設置し、残り側面1面と天井面に小型ファンをそれぞれ設置しました。小型チャンパー内にスギ花粉を入れて密閉し、小型ファンを回して花粉を飛散させて壁材に吸着させました。一定時間担持させた後に各壁材を抽出液にて洗浄捕集し、その溶出液中のアレルゲン濃度測定を行いました。

【結果・考察】

Fig.1はガラス上での花粉低減評価実験の結果です。「Blank」に比べ、「ピュアケアウォール」または「幻の漆喰」の2種類の漆喰ともに花粉の担持時間の増加に伴ってアレルゲン濃度は減少し、低減効果が見られました。「ピュアケアウォール」では担持させた直後の低減は見られなかったものの、3時間以内でほとんどのアレルゲンを低減させる効果がありました。一方、「幻の漆喰」は担持させた直後から50%以上の低減率を記録しましたが、その後は「ピュアケアウォール」に比べると低減速度が遅くなっています。小型チャンパー実験においても「ピュアケアウォール」または「幻の漆喰」による花粉・アレルゲンの低減効果が見られました。よって、「ピュアケアウォール」と「幻の漆喰」による花粉症原因物質の低減効果が期待できます。

幻の漆喰® 幻の漆喰®ピュアケアウォール®10の特徴

- ①焼肉などの臭いは2時間程度でほとんど感じなくなる
- ②タバコの煙・臭いは吸いながら分解
- ③ペット臭がほとんど感じられず、ペットのうぶ毛はほとんど浮遊しない
- ④手垢が付きにくい(テレビへのホコリの吸着が少ない)
- ⑥アトピーの反応が緩和される
- ⑦ぜんそく・鼻炎・花粉症の反応をやわらげる
- ⑧抗菌作用※大腸菌・黄色ぶどう球菌・サルモネラ・腸炎ビブリオ(日本食品分析センター)
- ⑨鳥インフルエンザウイルス感染価が100万分の1に※鳥取大学伊藤教授と共同研究
- ⑩花粉症の原因物質を低減・抑制※埼玉大学大学院王教授と共同研究

(※2)「自然素材漆喰による花粉・アレルゲン低減効果の評価」 王 青麗、神宮宇 拓夢、五島 孝浩、王 偉セイ、浅井 智裕(埼玉大学大学院理工学研究所)より

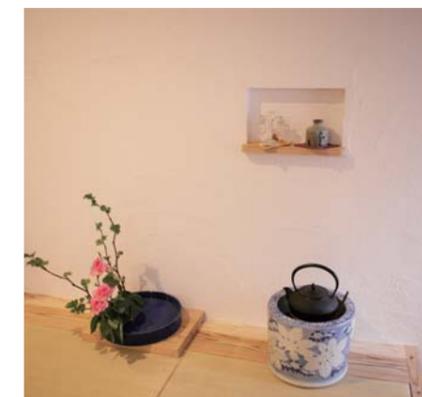


「花粉症なのにくしゃみが出ない」・・・幻の漆喰と音響熟成木材を使ったモデルハウスやお施主様宅での完成見学会にいらっしゃった方々から、そんなお声を数多くいただきました。そこで、花粉症研究の第一人者である埼玉大学大学院の王教授にお願いして、幻の漆喰と花粉症の関係を研究してきました。この度その研究結果が発表され、幻の漆喰と幻の漆喰ピュアケアウォールが、花粉症の原因物質である花粉アレルゲンの濃度を90%以上も低減することが実証されたのです。



日本の都市部では花粉症罹患人口が近年で急増しており、東京都民のスギ花粉推定有病率は48.8%であると報告されています。その原因物質は「花粉アレルゲン」ですが、埼玉大学大学院の王教授らの研究室の先行研究では、花粉飛散数とアレルゲン濃度との相関が得られないケースが多くありました。従って、花粉症対策には、室内での花粉飛散数とアレルゲン濃度を低減することが必要不可欠です。

王教授らの研究室では、これまでに空気中の有害化学物質を吸着・分解する効果が示唆されている貝殻を主原料とした「幻の漆喰」と、鉱物を主原料とした「幻の漆喰ピュアケアウォール」の2種の自然素材漆喰に着目。本研究では、この2種類の漆喰をそれぞれ塗布した壁材の花粉低減効果について、ガラス板上での実験、並びに試作した小型木製チャンパーボックスでの実験を行いました。(※2)



(※1) ガラス板上での花粉低減評価実験

実証

REPORT

幻の漆喰®と幻の漆喰ピュアケアウォール®は、花粉症の原因物質である花粉アレルゲン濃度を90%以上も低減することが実証されました。(※1)

幻の漆喰が花粉症原因物質を低減

対談

TALK

花粉症の原因物質を低減する効果があることが実証された「幻の漆喰®」と「幻の漆喰®ピュアケアウォール®」。この実験を行った、花粉症のメカニズムに関する研究の第一人者として知られる埼玉大学大学院の王青躍教授と、商品を開発したカイケンコーポレーション代表の浦上直が、今回の研究結果や今後の展開について対談しました。

次のステップへ向けて、
本物の健康住宅を提案する
という姿勢はブレずに
続けていきたいです。



埼玉大学大学院

王 青躍 教授

おう せいよう

工学博士。2017年から埼玉大学大学院理工学研究科教授。環境科学の分野で様々な研究を続け、花粉症原因物質の研究では日本の第一人者として知られる。

カイケンコーポレーション株式会社

浦上 直 代表

うらかみ すなお

カイケンコーポレーション株式会社代表取締役。幻の漆喰、音響熟成木材、清活量を開発。健康住宅アドバイザーとして全国各地で健康住宅セミナーを開催中。

空気中に漂う花粉などの
研究をしたのは、
結果的には人のため。
それは社長と同じ志です。



今回の実験結果の内容については、9月に三重県で開催された日本花粉学会でも発表され、10月にはさつま見学工場にて記者会見を開き、注目を集めました。



●浦上 王教授に実験を依頼したのは1年半前でした。いい結果は出るだろうと期待していましたが、短期間でこのような研究結果が出ることは率直に言ってくれなかったですよ。データでの裏付けで商品の良さが実証された「重み」があります。

●王教授 社長から直接、お電話をいただいて、さつま工場に来てモデルハウスを見学しました。工場見学に来たのは3月末。実は自分も花粉症で、工場周辺にはスギがいっぱいで、「きつとくしゃみが止まらないだろう」と思っていたのですが、1回もくしゃみが出なかったのです。私も研究者なので、このような現象を究明するためにも調査しようと思いました。

●浦上 幻の漆喰を作って18年になりますが、花粉症のお客さまから「幻の漆喰の家に来るとマスクがいらない」という声が聞かれるようになり、だんだん増えてきたのです。そこで王教授に依頼しました。

●王教授 花粉症は首都圏でみると2人に1人が発症しているといわれています。早急な対策が求められていると感じており、社長の熱意を感じ研究を引き受けました。

研究方では花粉が飛散している環境を再現し、何度もやりました。すると低減効果が見られたのです。最初の段階でこのような結果が出たので、学会で発表し、多くの方に知っていただくと思いました。

●浦上 従来、「健康建材」と呼ばれる商材を使っても、家具や家電などを含めてトータルで見ると必ずしも健康な住環境と言えるものはありませんでした。だからこそ、弊社は本物の健康住宅を提案し、その実証実験にも力を入れられました。

今回の花粉症に関するデータも、これまで以上にお客さまに自信を持って伝えることができますし、共感してもらえらえると思います。花粉症は今や国民病のようなものですから。 ※左の上段へ

●王教授 今回は最初のステップ。これからはメカニズムを解明していきたいと考えています。スギに限らず他の花粉やハウスダスト、発がん性物質の分解への研究にもつながるでしょう。研究者としても非常に興味深いものがあります。

●浦上 営業戦略として化学的な裏付けでお客さまにアピールできます。今回の実験結果は、次のステップに向けてのスタート。発がん性の問題まで解明できるようにしたらノーベル賞物です。時間はかかるかもしれませんが、やることで多くの方が救われるわけですから。



●王教授 人は食べ物がなければ1、2週間、水がなければ2、3日、空気がなければ2、3分で死んでしまいます。だからこそ空気というのは人間にとって必要なのです。空気中に漂う花粉などの研究をしたのは結果的には人のため。それは社長と同じ志です。



●浦上 教授自身も空気がうまい家、幻の漆喰を体感しているので、今後、新たな発見ができるのではと期待しています。「本物の健康住宅」を提案するという姿勢はブレずに続けていきたいです。

●取材・文
TOPRO ディレクター 親泊千里



王教授と研究室の方々、記者会見にお集りいただいた方々に感謝いたします。今後の研究にご注目ください。



季節を味わう

おもやの

食卓

なんでもいつでも揃う
いまこの時代に、
あらためて「旬」のものを
見直してみたいと思います。
旬のものは、体にいいし、
なんといっても、
みなんでおいしく
いただけますから。

冬の旬食材

林檎



スーパーでは1年中いつでもりんごをみかけるので旬を忘れがちですが、これはりんごを仮死状態にして長期保存する技術のためです。

この技術で半年以上も貯蔵が可能なのだそう。りんごは9月〜1月頃に収穫されます。

りんごに多く含まれている水溶性食物繊維のペクチンが消化を促進させ、胃酸のバランスを整えてくれます。りんごがお腹によいといわれるのはこのためです。

また、ポリフェノールも多く含まれるので、りんごは高血圧やがんをはじめとした、様々な病気の予防効果が期待されます。



なかよしこよしの りんごとスパイス

寒い季節が旬のりんごは、海外では古くから体を温める効果のあるスパイスと共に楽しまれてきました。

りんごの甘くて爽やかな薫りとエキゾチックな薫りのスパイスは相性がとてもよく、アップルパイに使われるシナモンやクローブ、アニスなどは私たち日本人にもなじみがありますね。

今回は、感謝祭やパーティーに最適な温かい飲み物をご紹介します。たったの1工程で作ることが出来る、簡単さが嬉しいホットドリンクです。

文と料理 三輪時子

みわ・ときこ／東京造形大学卒業後、デザイン会社勤務を経て2011年鹿児島に移住後、2013年フードスタイリストとして独立。雑誌、広告の仕事の傍ら鹿児島市に「chile -salon of foodies-」という名のアトリエで料理教室などを開催している。

無論、簡単には達成できない、果てしなく高い目標であるということ
は重々承知しております。でも逆に
「世の中が混沌としていてもいい」

我々の最終目標は「誰もが笑顔に
なれる世の中」をつくっていくこ
と。

色々なシチュエーションに潜んで
いるこの心の動き。
私はもちろんですが、我々カイケ
ンコーポレーションもメーカーと
して、日々この壁にぶち当たり、そ
の都度多くのことを学んでいるこ
ろです。

なかなか結果が出なくて心が折れ
そうになることつてありますよね？
唐突な書き出しで驚かれたかもし
れませんが、世の中の多くの方が一
度は経験したことがある心情ではな
いかと思います。

の住まいの中で、豊かな暮らしを送っ
ていただきたい。それが実現すること
で、お客様、私たち、周りで繋がって
いる人々、社会環境や地球環境に至る
まで、良い方向へ波が広がっていくと
心から信じております。

SAIN ESSAY
誰かが必ず
見ているから

カイケンコーポレーション SAIN編集部
浦上 日章

と考える人はいないと思います。
ということとはつまり、気持ちの度
合いに差はあるかもしれませんが、
言い換えてみれば「みんなの願ひ」
かな、とも思うのです。
健康で、安全で、清々しい空気環境

私たちが建築という舞台を通じて
その大事さを訴え続けてきました。
しかし何かを発信しても、なかなか
レスポンスに結びつかない、なんてこ
とはしょっちゅうですが、発信をし
た、という事実はず残ります。
誰かの目には必ず留まっています。
その人にとってはまだタイミングが訪
れていないだけかもしれない。
大変だけど、信じて継続していく
ことが大事だと思います。

似たような考え、似たような価値
観の人同士が結びつく「類は友を呼
ぶ」という言葉が存在するというこ
とは、世の中不思議とそういう巡り
合わせが良く起こるということだと
思うのです。



季節を味わう
おもやの
食卓



あたたかいジュースは、冬の果物の楽しみ方におすすめです。ほんとうに、ほっとします。

冬になると思い出す
りんごのようなほっぺの頃

昭和のテレビドラマで、北国に離れて暮ら
す母から木箱でりんごが送られてきて、こ
どもが目を輝かせるシーンがありました。
木箱の中はおがくずがいっぱいで、木と
りんごのやさしい香りが画面を通じて伝わ
ってくるようでした。

空気がうまい家の冬は、りんごでひと息。



ホットスパイスアップル
レシピはウェブでご紹介しています



www.e-kaiken.com/omoya/

SAiN 読者アンケート ぜひアンケートにお答えいただき、プレゼントご応募ください!

ご愛読いただきありがとうございます。これからも読者の皆様にますます喜んでいただける情報誌『SAiN』にしていくために、どうぞアンケートにご協力をお願いいたします。お名前・生年月日・性別・ご住所・TEL・職業・『SAiN』裏表紙に記載されている「正規取扱店名」をご記入の上、アンケートにお答えいただき、下記宛先までご応募ください。下のアンケート専用ハガキ・WEBでもご応募できます。

Q1 『SAiN』を知ったきっかけは?
①セミナー ②見学会・展示会 ③DM ④友人・知人からの紹介 ⑤その他

Q2 「健康住宅」のイメージは?

Q3 いちばん印象に残った記事は? (番号をご記入ください)
①表紙 ②P1 目次 ③P2 代表メッセージ ④P3 「無添加」というだけでは「健康住宅」と言えない? ⑤P4. KAIKENブランド ⑥P5・6・7・8 全国体感録(群馬県T棟邸) ⑦P9・10 愛知県田中様体験談 ⑧P11・12 施主 渋谷浩一郎様エッセイ ⑨P13・14 幻の漆喰と花粉症【実証】 ⑩P15・16 幻の漆喰と花粉症【対談】 ⑪P17・18・19 おもやの食卓 ⑫P20 SAiNエッセイ ⑬P21 こだわりプレゼント ⑭P21 編集ほのぼの後記 ⑮裏表紙 ⑯その他()

Q4 役に立つと思われる記事はどれですか? (「Q3」の番号よりお選びください)

Q5 今後取り上げてほしいテーマ **Q6 『SAiN』へのご意見・ご感想**

Q7 ご希望のプレゼント番号とプレゼント名(第1・第2希望まで)

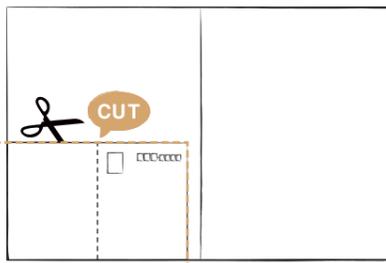
●ハガキ応募先 〒814-0171 福岡市早良区野芥2-27-5
カイケンコーポレーション(株)『SAiN』冬号vol.59 プレゼント係
●WEB応募先アドレス <https://s360.jp/form/31147-1005/>
*右のバーコードからもお申し込みフォームへアクセスできます☞
※当選者の皆様は次号(2019年春号 vol.60/2019年3月発行予定)にて発表させていただきます。



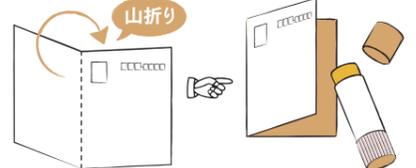
ご応募締切
2019年
2月17日
当日消印
有効

アンケート専用ハガキの使い方

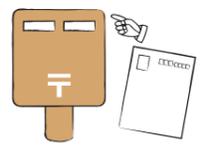
1 ハガキにご記入いただいた後、切り取り線に合わせて、ハガキを切り取ります。



2 切り取ったハガキを山折りにし、中面にのりをつけ、貼り合わせます。



3 記入漏れがないか確認いただき、郵便ポストへ投函ください。



こだわりプレゼント

※ご応募締切 2019年2月17日(日)



1 音響熟成木材手づくりテーブルセット

音響熟成木材手づくり家具の中でも人気の高い、テーブルと椅子のセット。使い込むほど木肌がなめらかになり、美しいツヤも出て、時とともに愛着が増していきます。写真のデザインで、寸法調整につきましてはご対応させていただきます。※当選者決定後の製作となります。



2 音響熟成木材とコハルライトのコラボライト

特製和紙シートを組み立てると、桜の花びらが立体的にうきあがる素敵なインテリア照明器具「コハルライト」。さくら色と電球色に切替でき、2つの違う雰囲気を楽しめます。このコハルライトと音響熟成木材の手づくりスタンドをセットにした特別コラボアイテムです。



3 オーガニックワインリースリングパーレンアウスレーゼ 白

特別な年にだけ作られる、オーストリア・クレムスタールのデザートワイン。淡くゴールドを帯びて輝くイエローの色。華やかで甘い気品が漂う、熟してとろけそうな果実の香り。そして、幸福な余韻を長く残す、上品で繊細な甘口の味わいがお楽しみいただけます。



4 ヴィーガンクッキーリリーバーリークッキー詰め合わせ

ヘルシーで体に負担をかけないお菓子が評判の福岡のヴィーガン・スイーツカフェ「リリーバーリー」。白砂糖、卵、乳製品などを使わず、メープルシロップやオーガニック食材などのビュアでクリーンな素材を使った、奥深い味わいのクッキー詰め合わせです。

ご当選おめでとうございます! 2018年 秋号(58号)プレゼント当選の皆様

- | | |
|---|---|
| ①音響熟成木材手づくりテーブルセット
柳田 大輔 様 | ③オーガニックワイン
吉村 英恵 様 及川 佳宏 様 河野 裕美 様 |
| ②音響熟成木材xコハルライト コラボライト
吉川 彰 様 西出 房子 様 | ④ヴィーガンクッキー詰め合わせ
中本 真梨 様 井上 真依 様 大西 美幸 様
戸出 久美子 様 菅原 和子 様 中迫 まゆこ 様 |

☞今号のプレゼントは左ページのアンケートにお答え頂きハガキ・WEBでご応募ください
*WEBサイトプレゼントご応募アドレス☞ <https://s360.jp/form/31147-1005/>

右のバーコードからもお申し込みフォームへアクセスできます☞



フリガナ _____ 生年月日 年 月 日

お名前 _____ 性別 (男性 ・ 女性)

ご住所 〒 _____

お電話 _____

Eメール _____ メールマガジン配信 希望 希望しない

ご職業 会社員・公務員・自営業・学生・主婦・その他 _____

『SAiN』を知ったきっかけは? (番号を○でお囲みください)

① セミナー ② 見学会・展示会 ③ DM ④ 友人・知人からの紹介 ⑤ その他()

「健康住宅」のイメージは?

いちばん印象に残った記事は? (番号を○でお囲みください)

①表紙 ②P1 目次 ③P2 代表メッセージ ④P3 「無添加」というだけでは「健康住宅」と言えない? ⑤P4. KAIKENブランド ⑥P5・6・7・8 全国体感録(群馬県T棟邸) ⑦P9・10 愛知県田中様体験談 ⑧P11・12 施主 渋谷浩一郎様エッセイ ⑨P13・14 幻の漆喰と花粉症【実証】 ⑩P15・16 幻の漆喰と花粉症【対談】 ⑪P17・18・19 おもやの食卓 ⑫P20 SAiNエッセイ ⑬P21 こだわりプレゼント ⑭P21 編集ほのぼの後記 ⑮裏表紙 ⑯その他()

役立つと思われる記事は? ☞上の質問の回答番号よりお選びください < >

今後取り上げてほしいテーマ _____

『SAiN』へのご意見・ご感想 _____

ご希望プレゼント番号と 第1希望 _____
プレゼント名をご記入ください 第2希望 _____

※アンケートにご協力ありがとうございました。プレゼント当選者は次号『SAiN』に掲載いたします。

料金受取人払郵便

城南局 承認

3003

差出有効期間
2018年4月1日
から2020年
3月31日まで
<切手不要>

郵便はがき

814-0190

福岡市早良区野芥2-27-5
カイケンコーポレーション(株)

『SAiN』冬号vol.59 プレゼント係



ご愛読頂きましてありがとうございます。
アンケートにご記入いただきましてご応募ください。

この『SAiN』の裏表紙に記載されている
正規取扱店名を下記にご記入ください☞

※お預かりした個人情報は、カイケンコーポレーション(株)と正規取扱工務店からのイベントや見学会のご案内、本やプレゼント発送、アンケート集計以外には利用いたしません。尚、お客様の個人情報は厳重に管理し、第三者に譲渡することはありません。

編集ほのぼの後記

2018年最後のSAiNです。今年もあつという間の一年でしたが、来年は新元号へと変わるといこともあり、新たな時代の訪れにワクワクしております。今年「初心にかえろう」というスローガンをもとに、動いてきたつもりではありますが、しっかりと初心を振り返れたかどうか：反省すべき点多い一年となりました。来年はメーカーとして果たすべき役割をしっかりと見つめ直して、新たなスタートラインに立てよう、励んでいきたいと思えます。

チロクロ日記

随分と寒くなりました。我が家はリビングの南側の窓の傍に、ダイニングテーブルを設置しているのですが、そこが一番日当たりも良く、天気のいい日は猫たちの憩いの場になっています。基本、テーブルに上るのはNGにしているのですが、その時だけは何かあまり注意も出さず、ぬくぬくスヤスヤしている様を見て、かえって癒されちゃってしまいます。来年もチロクロ、もといこのSAiNをどうぞ宜しくお願い申し上げます!

それでは皆様良いお年を!

SAiN 編集部 浦上白章



「空気がうまい家」 ☞お問い合わせはフリーダイヤルでお気軽に (9:00~17:00 ※土日祝/休)

KAIKEN CORPORATION ☞本社/〒814-0171 福岡市早良区野芥2-27-5
カイケンコーポレーション株式会社 ☞電話/092(874)6110 ●FAX/092(874)6113
☞最新情報はWEBサイトでどうぞ <http://www.e-kaiken.com> カイケンコーポレーション

●「空気がうまい家」「音響熟成木材」「幻の漆喰」「清活豊」はカイケンコーポレーション株式会社の登録商標です。商標登録「音響熟成木材」登録第4739348号取得「幻の漆喰」登録第4739347号取得「清活豊」登録第4827042号取得 ●「音響熟成木材」「幻の漆喰」「清活豊」は正規取扱店のみでお取り扱いしております。類似品にご注意ください。お取り扱い工務店等はWEBサイトでお確かめいただけます。





旬を感じる自然体の暮らしへ

Living in a natural way to feel the season

Safety & Healthy
空気がうまい家®



お問い合わせは●カイケンコーポレーション健康自然建材 正規取扱店